



一般社団法人
日本善行会

〒100-0006
東京都千代田区有楽町
2-10-1 東京交通会館内
TEL (03) 3212-6996
FAX (03) 3212-6998
URL: http://www.zenkoukai.or.jp
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行
編集発行人 相澤 克也

善行は、社会を
照らすともしび。

新支部長の抱負

大阪府支部長
太田 征二



会員の皆様には新型コロナウイルスの感染も高止まりであるが、減少傾向も続き活動を少しずつ再開と思っていたところ、第七波に突入、様々な活動にご苦勞されている事と拝察申し上げます。平素は、大阪府支部の活動にご支援ご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

さて当支部においても、コロナ禍の影響と諸事情の問題が発生した関係で、今般、役員改選に至り、支部長の大役を拝命する事になりました。当支部は平成六年に設立され、歴代支部長を始め

役員・会員各位の活動と功績に対して、心より敬意を表すと共に今後も継承して行かなければなりません。コロナ禍の大変な時ですが、皆様の、ご指導を仰ぎながら大阪府支部の役員並びに会員が一丸となつて善行者の推薦・会員の増強等に努めていきます。微力ではありますが支部の発展に寄与したいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

支部だより

青森県弘前支部

令和年四度総会と特別善行表彰伝達式の開催

六月二十九日、市のホテルニューキャッスルで総会と特別善行表彰伝達式を行いました。総会では各議案が決議・承認された。引き続き、伝達式を開催し、金章及び銀章受賞者に表彰状等を授与して栄誉をたたえた。



※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの助成金により運営されております。広く会員を募集しております。

佐賀県唐津支部

恒例の清掃奉仕活動

支部の夏の恒例となっている、唐津市の体育施設周辺の清掃奉仕作業を行いました。七月三十日(土)早朝七時から一時間余り。朝から気温が上がり、熱中症に配慮しながらの作業でした。体育施設利用者のマナー向上もあり、ゴミ・空き缶のポイ捨ては無く、主にタバコの吸殻が見られました。猛暑の中、会員の半数に参加していただきました。



大分県大分支部

大分明るいニュース三号発行

大分支部では「大分明るいニュース」三号を作成し、三月二十日、全会員へ郵送致しました。会員同士の絆を大切に、日々努力していますが、日頃、会員同士が会う機会が無い上、コロナ禍で益々疎遠になる会員さんと、心を繋ぎ元気になるようにと三年前から新聞を発行するようになりました。この写真は、「大分明るいニュース」制作スタッフの写真です。



東京都新宿支部

第二十一回善行会杯・少年サッカー大会抽選会開催

支部長 前田哲也

令和四年七月十七日に新宿コズミックセンターにて各チームの監督コー

この度は、令和四年度春季善行表彰を賜り、心引き締まる思いとともに、ご推薦いただきました関係者の皆様に衷心より感謝を申し上げます。当少年団は昭和五十六年の設立以来、技術の向上は勿論のこと、剣道の基礎となる礼法を通じて、日常生活に伴う心の持ち方、正しい体力の養成を目的として継続的な活動を行っており、この活動の推進する原動力となつているのが「素直で前向きな子どもたちの姿」と、子どもたちを支える父母の会の存在であり、家族の会結成後は家族同士の触れ合いや



チ三十名が集まり対戦相手の抽選会が行われ、大会期間は九月から十月末まで毎週土曜日に開催します。二チームの部は、十三チームの部は、ナメグで行い、決勝は、加人数は選手合計約四百名と両親八百名に運営関係者を含めると約千三百名になり、今年も新型コロナウィルス対策が忙しくなっています。新宿支部は本部テント



受賞者の喜びの声

●●● 春季表彰 ●●●

光輝く丸瀬布を目指し 北海道遠軽町 丸瀬布剣道 スポーツ少年団

仲間意識の育成、また関係者全員が各種イベントやスポーツ事業等に積極的に参加するなど、その存在を示しております。平成十七年の合併後は地域の人口減少に歯止めがかからず、暗い話題の多い丸瀬布地域ではありましたが、父母の会が作成したお揃いのTシャツ「負けない声」とひた向きに竹刀を振りこむ姿勢に、小さな力が引き寄せられ、光輝く「丸瀬布」を日々感じているところであります。今後、おそれなく現在にもまして団員の減少は避けられないとは思いますが、その時こそ今以上に関係者すべてが連携協力し、本受賞を励みとして、小さな地域に光を灯していければと考えております。



福岡県北九州市
黒崎中学校
エコガーデニング部
原 優貴

この度は、このような栄えある賞を賜り、心より感謝申し上げます。エコ・ガーデニング部は、これまで地域のため人のために日々活動に励んできました。その中で今、自分たちが住んでいる町をどうすれば明るくできるのかと自分たち自身に問いかけてきました。花壇での植物の育成、地域の方々との連携で、これまでこの黒崎を素晴らしい町にしていけるよう部員一同全力でやってきましたが、日本善行会からこの活動を称賛していただけたことを本当に嬉しく思います。

◆ 特別表彰 ◆

●●● 金 章 ●●●

慰問での思い出

神奈川県藤沢市
佐藤 巖



この度は、慰問活動五十年、歌の指導四十五年の節目の年に、栄ある特別善行表彰の金章を賜り心より感謝いたしております。受賞は家族の協力なくしてはもらえなかったのです。特に、家内は慰問にたいて、いつも心良く送りだ

2面へつづく